



自立 共生 そして 挑戦

明日をめざして 4月号

発行者：学校長 山崎 裕之

令和2年度 4月23日（木） 電話：045(802)8797

ー学校だよりをリニューアルしましたー

保護者の皆様、地域の皆様、学校長の山崎裕之と申します。くどいようですが、裕之と書いて「ゆうじ」と読みます。副校長からの続投となります。何卒よろしくお願い申し上げます。

さて、3年に渡りご好評をいただいております、小菅前校長の「リアル」の後を受け、学校だよりをリニューアルさせていただくことにしました。「リアル」のよさを残しつつ、できるだけ各部署から本校の様子や取組をお伝えしていこうと思っています。尚、題名は校歌の歌詞を使わせていただきました。



* * * * *

皆様すでにご承知の通り、新型コロナウイルス感染拡大防止のため、学校の休業が続いています。第52回入学式も、皆様の出席をご遠慮いただく中での挙行となり残念でありませんでしたが、新入生は立派な姿で参加し、無事、式を行うことができました。また、3月末をもって離任された8名の先生に代わって、今年度は安田副校長先生をはじめ、9名の先生を迎えて新たなスタートを切らせていただきました。全教員28名のうち約7割が20代・30代という若い世代の多い構成ですが、みんなフレッシュで研究熱心な教員です。また、学年主任や生徒指導専任など学校の要職にはベテランを配置していますので、安心して学校再開をお待ちいただければと思います。

最後に、今年度の最重要テーマに「教科指導」を掲げています。詳しくは、来月号でご紹介したいと思います。これからの「明日をめざして」をお楽しみに。

積極進取

副校長 安田 慎司

泉が丘中学校の生徒・保護者および地域のみなさま、はじめまして。今年度より山崎前副校長の跡を継ぎ、泉中の副校長になりました安田慎司と申します。保土ヶ谷区保土ヶ谷中学校よりまいりました。赴任して間もなく、不慣れな点が多いですが、「積極進取」の精神で何事にも誠意をもって取り組んでまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



新型コロナウイルスが猛威を振るい、社会の情勢と同じく先の予見が困難なまま学校再開が果たせずにおります。今は「忍」の一字で嵐が去るのを待つしかありません。そしてみなさまのご健康をお祈りするばかりです。生徒のみなさんは、学校がある時と同様に時間の使い方を考え、規則正しく生活し昼夜逆転しないよう気をつけてください。

学年から

1学年

1年生は、入学式が終わり、教室での学活では学級担任からの「自己紹介」や「こんなクラス」にしたいなどという話がありました。生徒たちは緊張した面持ちで担任の話を聞いていた様子でした。中学校生活が始まったら、勉強をがんばりたい、部活動に入りたい、友達をたくさん作りたいなど、たくさんの希望や目標をもっていると思います。今は、まだ、その時ではありませんが、学校生活がスタートしたときに、スムーズに慣れていけるように、「早寝早起き朝ごはん」規則正しい生活を続け、家庭学習を計画的に取り組んでいこうと確認しました。1年間よろしくお願いいたします。

2学年

2学年は人懐っこく、素直で元気な生徒が多いです。また、時間を守ろうという姿勢が定着してきており、規範意識が高まっています。その一方で、相手の気持ちを考えずに思ったことをすぐ口にしてしまったり、集団になると周りに流されたり、自発的に行動することが苦手だったりします。良い面をさらに伸ばし、課題を克服するために今年度は次の3つの目標をたてました。今年度もよろしくお願いいたします。

- ①基本的な生活習慣をさらに定着させ、自発的な行動ができる生徒を目指します（自立）
- ②仲間と協調し、仲間を思いやり、周りに流されない集団を目指します（共生）
- ③困難と向き合い、それを乗り越えようとする生徒を目指します（挑戦）

3学年

例年とは違う新年度がスタートしました。始業式では、生徒達は久しぶりの級友との再会を喜びながら学校生活の第一歩を踏み出しました。年度当初組まれた行事が中止や延期となり、今後の見通しがはっきりと立たない中ではありますが、学校再開後は、今後の学校生活が生徒達にとって実りあるものになるように職員一同力を合わせて支援していきたいと思います。3学年は、時間で動ける生徒集団の育成、自ら考え自ら判断し自ら進んで行動する生徒集団の育成、授業を大切にし真剣に授業に取り組む生徒集団の育成、思いやりがあり仲間との和を構築できる生徒集団の育成を目指して支援していきたいと思います。最終目標である卒業式で達成感をもって欲しいと思います。

個別支援

個別支援学級は、今年、4人の新入生が入学しました。また、新2年生に3名、新3年生に1名が4月から6組の新しい仲間になり、全員で17名になりました。4月7日（火）には、1～3年生が全員そろって学級活動を行い、新2・3年生の明るい雰囲気のおかげで、楽しい一時間を過ごすことができました。みんなで「思いやり」と「笑顔(SMILE)」にあふれたクラスにしていきたいと思います。個別支援学級では、今年度も生徒一人ひとりの特性を生かし、社会生活に必要な力を身につけていくことができるよう支援していきたいと思います。1年間よろしくお願いいたします。

今月の記事

令和2年4月6日。春らしい風の吹く陽気のなか、第52回泉が丘中学校入学式が行われました。新しい仲間と囲まれ、緊張と希望に満ちた面持ちの新一年生157名は、中学校生活への期待と不安を胸に、体育館へ入場しました。新入生代表の言葉からは、不安定な社会情勢だからこそ、“当たり前前の大切さ”を胸に何事にも感謝の気持ちをもって前向きに取り組むたいという、強い意志が感じられました。新型コロナウイルスの感染拡大を防止するため、一人ひとりの座席間隔は離され、全員がマスクを着用した状態での参列となりましたが、全教職員とPTA会長に見守られて、無事に中学校生活をスタートすることができました。入学式後、教室で担任の先生から、今後の学校生活についてのお話がありました。新しい教科書と新生活への期待を大きな鞆に詰め込んで、保護者の方々の待つグラウンドへと歩いていく背中からは、少し誇らしげで登校した時よりもひとまわり大きくなったような気がしました。改めまして、新入生のみなさん、ご入学おめでとうございます。みなさんと一緒に過ごす時間を、心待ちにしています。



課題配付と健康観察の様子。

2、3年生は4月7日に始業式が行われました。みんな校門前で配付されたクラス名簿を覗き込みながら教室へ向かっていました。特に3年生は最後のクラスということもあり、名簿に穴が開きそうなほど見つめていました。新しいクラスの仲間と校庭で始業式を行い、新年度の開始を感じました。その後、各クラスで教科書等の配付や担任の簡単な自己紹介をして下校しました。

また、ホームページにも記載しましたが、4月9日（木）と4月16日（木）に学習課題の配付をおこないました。課題にしっかりと取り組んでいる様子を確認し、職員一同安心しました。配付に関しては、混雑を避けるため、クラスごとに時間帯を分けて行いました。

専任の部屋

今年度より生徒指導専任になりました平川靖夫（ひらかわやすお）です。泉が丘中学校に赴任して7年目を迎えました。どうぞよろしくお願いいたします。これまでと同様、保護者、地域の方々に協力していただきながら、子どもたちが安心して学び生活できる、安全な学校づくりに努めていきます。



生徒のみなさんへ ～臨時休校中の過ごし方について～

- ①毎朝、体温を測り体調管理を気をつけましょう。（せっけん手洗い、うがい！）
- ②学校があるときと同じ時間リズムで過ごし、課題に取り組みましょう。
- ③スマホ、パソコンなどの利用は、時間を決め、トラブル防止に心がけましょう。
- ④緊急時に、保護者と連絡ができるようにしておきましょう。
- ⑤外出時は、マスクを着用し、交通マナーなどに気をつけて行動しましょう。
- ⑥不安なことや心配なことがあるときは、身近な大人に相談しましょう。

※家の手伝い、適度な運動（ストレッチなど）も忘れずに！！

保健室

健康観察のご協力 ありがとうございます*

始業式の日には保健室から健康観察票を配布させていただきました。感染症が流行している状況で、一人ひとりの健康観察が必要だと考え実施しております。登校日には学校に持ってきて、学校でも休校中の健康状態を確認させていただいています。先日の課題配付日には多くの生徒のみなさんが持ってきてくれました！これも生徒のみなさん一人ひとりの健康への意識の高さと保護者の方のご協力があってこそだと思っています。

引き続き生徒のみなさんは自分の健康観察を、保護者のみなさまはご協力のほどよろしくお願いいたします。



編集後記

入学式に着慣れない標準服姿で登校した1年生を見ると、新年度の始まりを感じます。今年度はなにかと例年通りにはいかない1年になると思いますが、泉が丘中学校の日々の様子を読んでいただける方々に少しでも多く、お届けできれば幸いです。